

園の保育目標

- お心身ともに健康で友達と元気に遊べる子ども
- ・自ら考え、学び、行動できる子ども
 - ・のびのびと自己表現できる子ども
 - ・思いやりの気持ちを持てる子ども
 - ・自分の思いを伝え仲間と協力できる子ども



室内遊び

パズル遊び、ブロック遊び、おもちゃごっこ遊び…。子どもたちが好きな遊びを自由に選べるよう、いろいろな遊びを部屋の中に用意しています。「他の玩具で遊びたくなったらそっちに替えて大丈夫だよ、でもお片付けしてから次の玩具に行こうね」というお約束もしています。もちろんまだ2歳児さんたちですので、あっちで遊びたい！と思ったら今までの遊びのことはすっかり忘れて次へ飛びついてしまうもの。しかし保育士に「こっちお片付けてからにしよう～」と声掛けされると、思い出して片付けに来てくれています。くり返すうちに少しずつ、習慣づいていくといいですね。

〇おねがい〇

暑い日が増えてきましたため、衣服の調節ができるよう半袖のお着替えを多めにご用意させていただきますようお願い致します。

健康

上記の通り、暑い日が少しずつ増えてきました。かと思えば時折思い出したかのように涼しい日もあるなど、なかなか着る物に困る季節ですね。室内・室外でも気温差がありますので、状況に応じて調節できるよう、お着替えを多めにご用意下さい。また、自分で着脱しようとする姿も見られますので、着替えやすい素材の服にして下さいますと幸いです。

クラスの保育目標

- ・園での生活に慣れ、保育者に見守られながら安心して過ごす。
- ・自分でできる簡単なことは、保育者に手伝ってもらいながらも自分でやってみようとする。



戸外遊び

入園・進級で不安な気持ちも、散歩に出れば気分が変わって笑顔を見せることが多かった前月でした。公園ではアリやダンゴムシなどの虫が少しずつ姿を見せ始め、じっくり観察したり少し怖がったりと、その子なりに自然の生き物と触れ合いながら過ごしています。また、砂遊びなども大好きな子が多く、砂をたくさん入れた玩具のコップや弁当箱を、保育士にご馳走してくれる子も。いろいろなやりとりを重ねていながら、ぺんぎん組で皆と過ごす時間の楽しさを、どんどん味わってもらえればと思います。

食事

味覚の発達に加え、自分の気持ちを通したいという思いも強い年齢ですね。そのため苦手な食材は絶対に食べたくない！という気持ちが強まる年齢です。食事そのものが嫌になってしまわないよう、無理には勧めないようにしています。ですがいつか食べられるかもしれませんので、「食べてみる？」など働きかけだけは続けていきたいと思っています。

感染症情報

幼児クラスでウイルス性胃腸炎との診断や、腹痛・下痢症状の見られるお子様が複数名います。

入園・進級から1か月経ち、子どもも大人も疲れが出やすい時期です。休める時にゆっくり体を休めて下さい

ね。

